

[様式 2]

杉並区立 宮前 中学校

令和元年度 男子バスケットボール 部の活動指針・活動計画

令和 元 年 7 月 25 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	鍋倉 弘輝			
副顧問	菅野 千恵美			
副顧問				

2 部員数 1年生6人 2年生10人 3年生 3人 合計19人
(令和元年7月現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像
「文武両道」を指針とする本校において、高い目的意識と自ら実践する強い行動力をもって目標に達成すべく日々努力を重ねる。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標
都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標
冬に神社の落ち葉はきを行う。秋にスマイル広場に参加をする。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫
練習は、モチベーションを高くもち、短時間に集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画
月に1回程度、競技力を高めるため他校と練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行、正しい言葉遣い、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感を涵養する。
- (5) 学習と部活動
学習と部活動の両立を定着させるため、家庭での学習時間を確保するよう保護者と連携をとって指導する。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料(DVD)を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により

問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

(3) 外部指導員の活用

特になし

(4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日：月・火・木・土（日）

(2) 活動時間： 平日 16:00～18:00

休日 3時間程度

(3) 休養日：水・金・日（土）

(4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	春季大会 夏季（選手権）大会
	5	
	6	
	7	
	8	
2 学期	9	新人大会
	10	
	11	
	12	
3 学期	1	
	2	
	3	

(5) 参加予定大会

春季大会

選手権大会

新人大会

7 過去3か年の主な実績

特になし